

2023年08月24日

**「アスリートイメージ評価調査」2023 特別分析編**  
**～SDGs17の目標でスポーツ・アスリートが期待されているものは**  
**「ジェンダー平等の実現」「平和と公正をすべての人に」「パートナーシップで目標を達成しよう」、**  
**SDGs 目標への期待感は、男女10代を中心に若年層が高め～**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズは、この度、株式会社博報堂DYスポーツマーケティングとデータスタジアム株式会社の協力の元、実施している「アスリートイメージ評価調査」のアスリート評価項目以外の質問を活用し、SDGsの17の目標とスポーツ・アスリートの関係性に関する分析をいたしました。主なファインディングスについて、ご紹介いたします。

#### <主なファインディングス>

1. スポーツ・アスリートが期待されているSDGs目標TOP3は「ジェンダー平等の実現」、「平和と公正をすべての人に」、「パートナーシップで目標を達成しよう」
2. SDGs目標に関する情報接触度は、男女共に10代が高め。SDGs目標のスポーツ・アスリートへの期待感も、男女共に若年層が高め
3. スポーツ・アスリートのSDGs目標に関する情報接触の経路は、テレビが高め。アスリート本人や所属チームなどからの発信も高い傾向にある
4. SDGs目標のスポーツ・アスリートへの期待感は、すべての目標で前年越えの結果に

#### ■ アスリートイメージ評価調査概要 ■

- ・調査方法：Web調査
- ・調査地区：首都圏+京阪神圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）
- ・調査対象者：対象エリアに在住の15～69歳の男女
- ・有効回収サンプル数：600サンプル
- ・調査期間：2023年3月2～7日/2022年2月24～28日
- ・実査機関：H.M.マーケティングリサーチ

#### ■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 広報室 山崎・戸田・関原

TEL：03-6441-9347

MAIL：mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp

【各ファインディングス詳細】

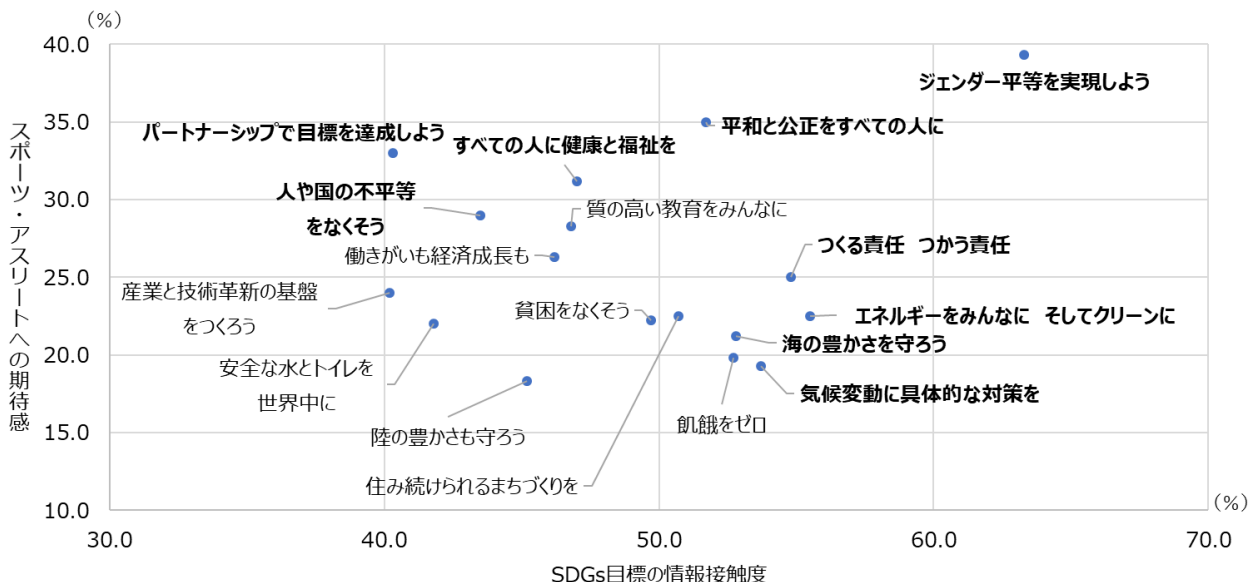
1. スポーツ・アスリートが期待されている SDGs 目標 TOP 3 は、「ジェンダー平等の実現」、「平和と公正をすべての人に」、「パートナーシップで目標を達成しよう」

SDGs の 17 の目標に対して、企業やメディア、団体などのメッセージや活動をどれだけ見聞きしているか、SDGs 目標への情報接触度（※1）が高い項目は、1 位「ジェンダー平等を実現しよう」（63.3%）、2 位「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」（55.5%）、3 位「つくる責任 つかう責任」（54.8%）、4 位「気候変動に具体的な対策を」（53.7%）、5 位「海の豊かさを守ろう」（52.8%）となりました。

スポーツ・アスリートへの期待感（※2）が高い SDGs 目標は、1 位「ジェンダー平等を実現しよう」（39.3%）、2 位「平和と公正をすべての人に」（35.0%）、3 位「パートナーシップで目標を達成しよう」（33.0%）、4 位「すべての人に健康と福祉を」（31.2%）、5 位「人や国の不平等をなくそう」（29.0%）となりました。

普段からの情報接触度と、スポーツ・アスリートが貢献を期待されている SDGs 目標として、「ジェンダー平等を実現しよう」が際立つ結果となりました。

■ SDGs 目標の情報接触度とスポーツ・アスリートへの期待感



SDGs 目標の情報接触度を X（横）軸、スポーツ・アスリートへの期待感を Y（縦）軸に設定し、2 軸上で目標を可視化

■ SDGs 目標ランキング TOP5 ～SDGs 目標への情報接触度/スポーツ・アスリートへの期待感～

順位	SDGs 目標の情報接触度
1位	ジェンダー平等を実現しよう
2位	エネルギーをみんなに そしてクリーンに
3位	つくる責任 つかう責任
4位	気候変動に具体的な対策を
5位	海の豊かさを守ろう

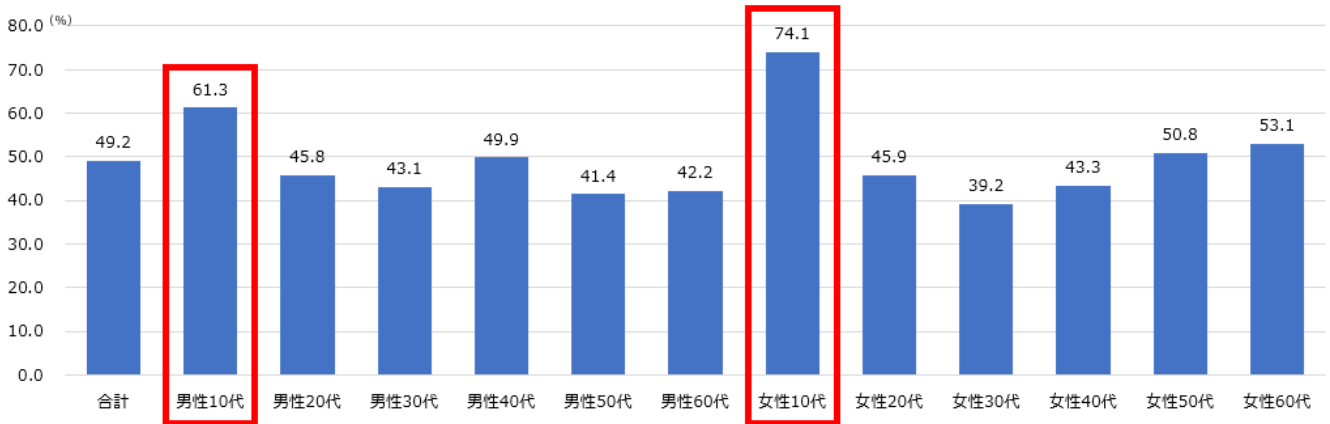
順位	スポーツ・アスリートへの期待感
1位	ジェンダー平等を実現しよう
2位	平和と公正をすべての人に
3位	パートナーシップで目標を達成しよう
4位	すべての人に健康と福祉を
5位	人や国の不平等をなくそう

**2. SDGs 目標に関する情報接触度の平均値は、男女共に 10 代が他層よりも高い。SDGs 目標のスポーツ・アスリートへの期待感も、男女 10 代など若年層が高め**

SDGs17 の目標の情報接触度を、性年代別に分析しました。

- ・17 の目標それぞれの情報接触度の平均値は、女性 10 代、男性 10 代が他層よりも高くなりました。
- ・男女 10 代は、17 の目標のすべてで合計（調査対象者全体）を上回っており、男女 10 代の情報接触度の高さが明らかとなりました。

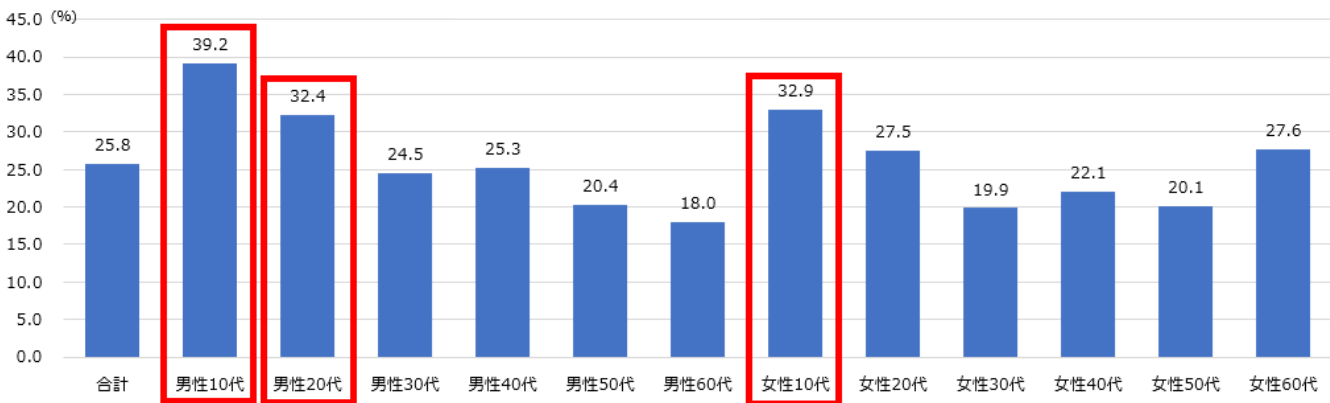
**■ 年代別の情報接触度平均値（SDGs 目標）**



スポーツ・アスリートへの SDGs17 の目標への貢献の期待感について、性年代別に分析しました。

- ・17 の目標それぞれの期待感、男性 10 代が最多。次いで、女性 10 代、男性 20 代となりました。
- ・男性 10 代が 17 の目標のすべてで合計（調査対象者全体）を上回っており、特に高い期待感を持っていることがわかりました。

**■ 年代別のスポーツ・アスリートへの期待感平均値（SDGs 目標）**



**■ SDGs 目標ランキング TOP5 ～男女 10 代のスポーツ・アスリートへの期待感～**

順位	女性10代
1位	ジェンダー平等を実現しよう
2位	平和と公正をすべての人に
3位	パートナーシップで目標を達成しよう
3位	人や国の不平等をなくそう
5位	すべての人に健康と福祉を

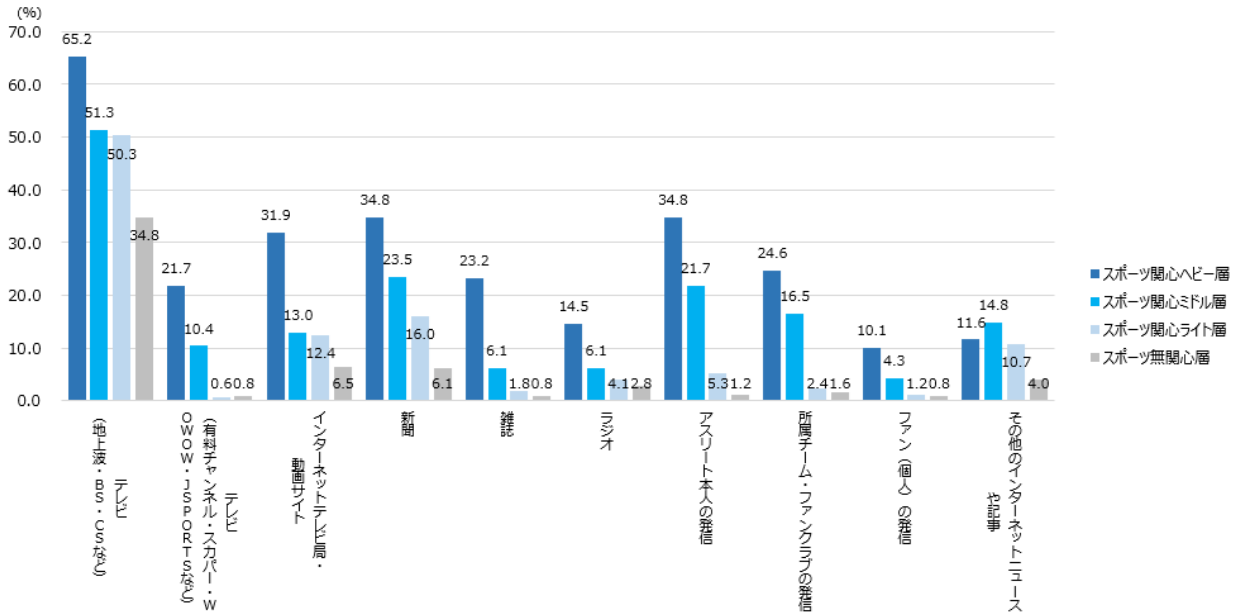
順位	男性10代
1位	ジェンダー平等を実現しよう
2位	すべての人に健康と福祉を
3位	安全な水とトイレを世界中に
4位	平和と公正をすべての人に
4位	質の高い教育をみんなに
4位	エネルギーをみんなに そしてクリーンに

### 3. スポーツ・アスリートの SDGs 目標に関する情報接触の経路は、テレビが高め。アスリート本人や所属チームなどからの発信も高い傾向にある

スポーツの Live 会場観戦の頻度とテレビ観戦の視聴番組数を組み合わせてスポーツへの関心度を、ヘビー/ミドル/ライト/無関心の 4 層に分類。スポーツ関心層別の、スポーツ・アスリートの SDGs 目標に関する情報接触の経路を分析しました。

・情報接触の経路として、全層で「テレビ」が最も高くなり、ヘビー層では「アスリート本人/所属チームなどの発信」「新聞」「ネットテレビ・動画」が約 3 割、ミドル層では「新聞」「アスリート本人/所属チームなどの発信」が約 2 割と、ライト層や無関心よりも高くなる傾向となりました。アスリート本人や所属チームによる SNS 発信などの関心層への影響力がわかりました。

#### ■スポーツ関心層別 スポーツ・アスリートの SDGs 目標に関する情報接触の手段

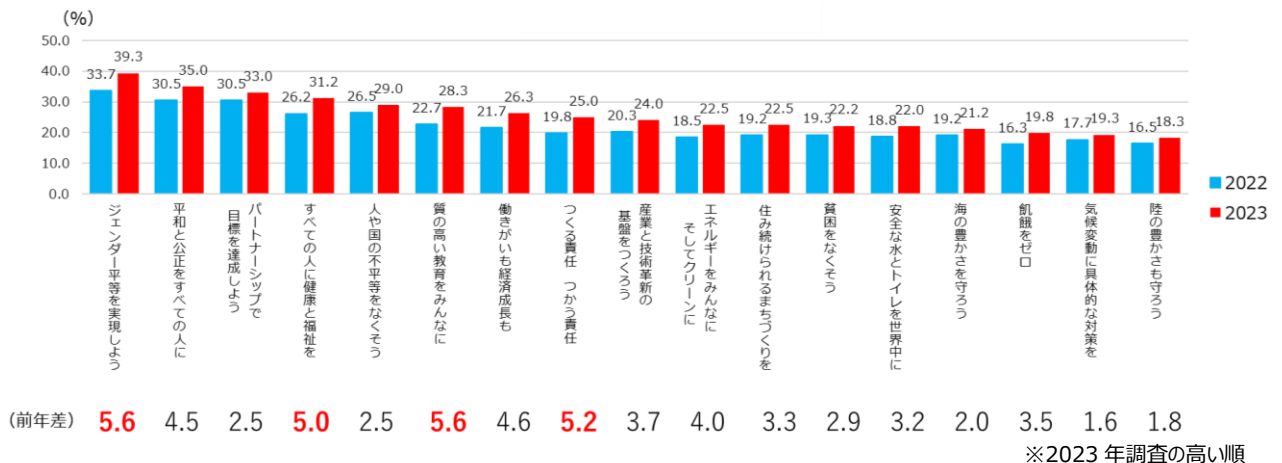


### 4. SDGs 目標のスポーツ・アスリートへの期待感は、すべての目標で前年越えの結果に

スポーツ・アスリートへの期待感を 2023 年と 2022 年で経年比較をしました。

・2022 年 2 月調査と 2023 年 3 月調査の比較では、17 の目標のすべてにおいて期待感が増加しました。  
 ・特に増加が見られたのは、「ジェンダー平等を実現しよう」(+5.6)、「質の高い教育をみんなに」(+5.6)、「つくる責任 つかう責任」(+5.2)、「すべての人に健康と福祉を」(+5.0)。5 pt 以上増加しており、昨今におけるスポーツ・アスリートへの期待の高まりを感じる結果となりました。

#### ■SDGs 目標のスポーツ・アスリートへの期待感 2022 年-2023 年経年比較



※1 情報接触度：SDGsの17の目標に対して、企業・メディア・団体などのメッセージや活動を、どのくらい見聞きしているか、5段階で調査し、情報接触を分析した数値。

※2 期待感：SDGsの17の目標に対して、スポーツ・アスリートによる貢献がどれくらい期待できると思うか、5段階で調査し、期待度を分析した数値。